

ポリティクスの分水嶺

お茶の水女子大学21世紀COEプログラム「ジェンダー研究のフロンティア」主催
第4回F-GENSシンポジウム
2007年10月20日(土)
お茶の水女子大学 共通講義棟2号館

アジアにおけるグローバル化のいっそうの進展とポスト冷戦期と呼ばれる時代状況のもと、社会、文化の変容が急速に進む一方で、国家の基本的枠組みの転換が企図され、市民社会のあり方が問われています。私たちは、いわば、「ポリティクス」の岐路に立たされていると言えます。お茶の水女子大学21世紀COEプログラム「ジェンダー研究のフロンティア(F-GENS)」は最終年度を迎えました。第4回F-GENSシンポジウムでは、これまでの共同研究の成果を発信することによって、「ポリティクスの分水嶺」の実相に迫るとともに、今後の展望を切り拓くために、ジェンダー視点に基づく議論をさらに深めていきたいと考えています。私たちは、このシンポジウムを、ジェンダー研究による〈女〉〈家族〉〈地域〉〈国家〉のグローバルな再構築をめざす着地点であると同時に、問アジアの視点に立つ新たなジェンダー教育研究へ向けたスタートラインとも位置づけています。



参加費無料(参加登録不要)
会場:
お茶の水女子大学
〒112-8610 文京区大塚2-1-1
東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅・
有楽町線「護国寺」駅より徒歩10分
問合せ:
お茶の水女子大学21世紀COEプログラム
「ジェンダー研究のフロンティア」事務局
TEL: 03-5978-5547 FAX: 03-5978-5548
Email: f-genszn@cc.ocha.ac.jp
URL: http://www.igs.ocha.ac.jp/f-gens/
当日、南門は閉門していますので
東門(正門)からお入りください

午 前 の 部

9時30分—12時[開場9時]
共通講義棟2号館102号室

若手企画セッション……………
近代・女性・装置
イメージネーションの彼方へ

報告者
鈴木真美子(シカゴ大学博士課程)
湘烟日記の政治と家庭
——アパラスとしての漢文脈

奥村則子(COE研究員)
職業婦人と自活型女性像
——大阪市社会部調査報告書の分析

川原塚瑞穂(COE研究員)
母を想像すること——小林美代子『髪の花』

三村恭子(COE研究員)
内診台に乗るといこと

コメンテーター
小川真理子(COE研究員)
小畑 文(お茶の水女子大学博士後期課程)
武内佳代(COE研究員)

司会
臺丸谷美幸(COE研究員)

午 後 の 部

13時—18時[開場12時30分]
共通講義棟2号館201号室

お茶の水女子大学副学長 挨拶
内田伸子
F-GENS拠点リーダー 挨拶
戒能民江

基調講演……………13時15分—14時15分
猪口邦子(衆議院議員・日本学術会議会員)
ジェンダーと政治発展

シンポジウム……………14時30分—18時
ポリティクスの分水嶺

報告者
[プロジェクトA]
熊谷圭知(お茶の水女子大学)
差異を超えて
——ローカル・センシティブな「開発とジェンダー」の行方

[プロジェクトB]
御船美智子(お茶の水女子大学)
自立と共同性——家計をめぐるポリティクス(仮)

[プロジェクトC]
柘植あづみ(明治学院大学)
欲望と疎外——身体をめぐるポリティクス(仮)

[プロジェクトD]
竹村和子(お茶の水女子大学)
人間と非人間——死をめぐる(バイオ)ポリティクス

コメンテーター
大沢真理(東京大学)
齋藤純一(早稲田大学)
牟田和恵(大阪大学)
司会
戒能民江(お茶の水女子大学)
篠塚英子(お茶の水女子大学)

懇親会……………18時30分—20時 生協食堂
会費: 一般 4000円 / 学生 2000円